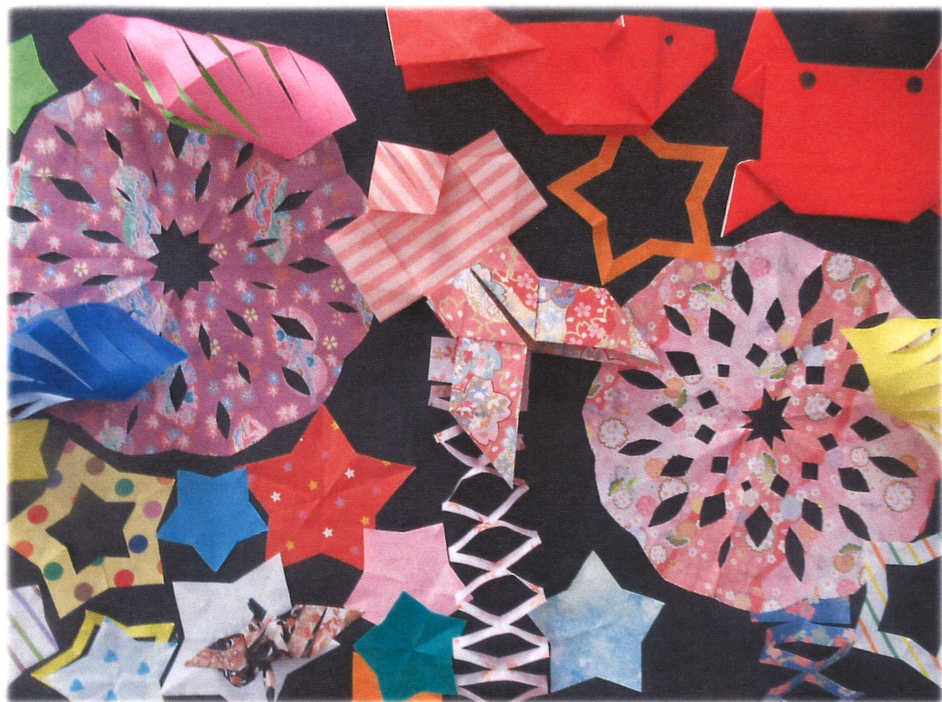


青山荘だより

あおぞら

2024
7月号



発刊 / 社会福祉法人 長松会

特別養護老人ホーム

青山荘

〒859-4752

長崎県松浦市御厨町里免 395 番地 1

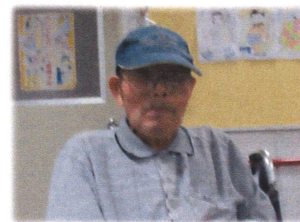
電話 (0956) 75-2888 番

FAX (0956) 75-2183 番

6月誕生者紹介



竹永様 95歳



久家様 87歳



尾崎様 98歳



さんねんなドライブ
六月二日に、世知原町のあじさいロードに、紫陽花の見学に行ってきました。時期が早かったのか、標高が高いためか、色付いておらず、残念なドライブとなりました。ご利用者からは「よか気晴らしになったばい」と慰めていただきました。

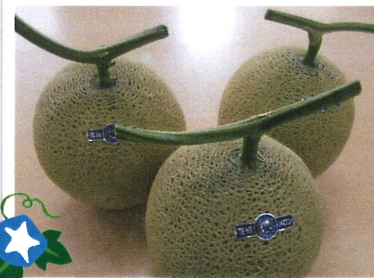
7月の行事予定

10日・24日 売店

21日 青山荘夏祭り

25日 避難訓練

28日 誕生日会



ありがとうございます
松浦市の地域おこし協力隊様から、特産メロンを十玉いただきました。食へ頃に合わせてご利用者の皆さんに味わっていただきます。

今月号の題字



今月号はいつも朗らかな島向様にお願ひしました。時には冗談も飛び出し、私たちも元気を戴いています。

激しい雨や土砂崩れなど、日本各地でこれまでにないような、想定を超える災害が発生しています。
今回お知らせした「業務継続計画」は、年一回以上の研修と訓練、見直しが求められています。ご利用者が安心して生活を送られますよう、研鑽を重ねてまいります。



今年は遅い梅雨入りでしたが、天気の良い日はホール横の広場にて外気浴を行いました。



業務継続計画（BCP）について

BCP（ビー・シー・ピー）とは、Business Continuity Plan の略称で、業務継続計画などと訳されます。新型コロナウイルス等感染症や大地震などの災害が発生すると、通常通りに業務を実施することが困難になります。

まず、業務を中断させないように準備するとともに、中断した場合でも優先業務を実施するため、あらかじめ検討した方針、体制、手順等を示した計画が必要となります。

社会福祉施設においては、日常生活上の支援が必要な方が多数利用されていることから、災害等により、電気、ガス、水道等のライフラインが寸断され、サービス提供の維持が困難となった場合、利用者の生命・身体に著しい影響を及ぼすおそれがあります。

また、新型コロナウイルス感染症等の感染症発生時においても、感染防止対策の徹底を前提とし、有事の際の継続的なサービス提供が求められます。

こうした事態が生じた場合でも最低限のサービス提供が維持できるよう、緊急時の人員の招集方法や飲料水、食料、マスク等の衛生用品、冷暖房設備や空調設備稼働用の燃料などの確保策等を定める「業務継続計画」（BCP）を策定することが有効であることから、介護分野や障害福祉分野等においては、運営基準の見直しにより、当該計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等が義務付けられています。当荘は本年度初頭に策定しており、今後適切に施行してまいります。



7月の七夕の前に、皆さんきれいな七夕飾りを作られています。

